

(様式)

高山・市民の森 森林教室実施報告書

「森の散策と自然木の鉛筆作り」(6月のテーマ)

実施年月日 平成25年 6月 9日

- 1 実施日時 6月9日10:00~14:30
- 2 参加講師名 森林インストラクターしずおか
担当者 (主担当) 青野、(副担当) 小嶋
アシスト会員 井上、内野、大石、越智、小久保、杉山、高橋、早川
藤田、増田
- 3 参加者 31人 (大人 15人、こども 16人)
- 4 概要
(活動の概要、参加者の感想など)
 - 1) 午前中(10:00~11:45):参加者を4班に分けて各班にインストラクター約3名を配置して森の散策を行った。丁度コアジサイが見ごろで針葉樹林の下層に薄紫のじゅうたんを敷き詰めたようで大変綺麗であった。また、散策路の脇に野イチゴがたくさん実を付けていて参加者はイチゴ摘みもしながらの散策となった。池の近くの木にはモリアオガエルの卵も見られた。今年は池の水が少なかったせいか、池のほとりにも卵が見られた。
 - 2) 午後(12:50~14:30):昼食後から自然木を使っての鉛筆作りを行いユニークな鉛筆やアクセサリーになる可愛いミニ鉛筆を家族で一生懸命作っている姿がほほえましかった。子供も大人も鉛筆を削るのに悪戦苦闘していたが参加者からは家族の良い思い出作りができたと思われた。ただ、小刀の使い方が幼児には少し大変な作業であったようで途中から積み木遊びに熱中してしまう子供もいた。
 - 3) 全体としては初夏の森で野鳥のさえずりを聞きながら楽しい森林教室が実施できたと考えた。

(写真) * 次ページにまとめた



散策前の説明



葉っぱの裏には何があるかな



鉛筆作り



親子で鉛筆削り・・・大変だ！